

平成25年11月26日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 3件  
(うち屋外式ガス給湯付ふろがま(LPGガス用)1件、  
石油温風暖房機(開放式)1件、石油給湯機付ふろがま1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故 4件  
(うちスチームアイロン1件、電気式床暖房1件、電気こんろ1件、  
携帯型音楽プレーヤー1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 3件  
(うち液晶テレビ1件、布団乾燥機1件、エアコン1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)  
において、審議を予定している案件  
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会  
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

(管理番号A201200185及びA01200954を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

### (1) パロマ工業株式会社（現 株式会社パロマ）が製造した屋外式ガス給湯付ふろがま（LPガス用）について（管理番号A201300555）

#### ① 事故事象について

パロマ工業株式会社（現 株式会社パロマ）が製造した屋外式ガス給湯付ふろがま（LPガス用）を使用後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

事故原因は、現在、調査中ですが、長期使用による熱疲労によって燃焼室部分の一部にひびが生じ火炎の一部が吹き出した際、ひびの発生場所が過熱防止装置の作動する範囲から外れたことにより過熱防止装置の作動が遅れ、機器の背面が過熱され、火災に至ったものと考えられます。

#### ② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、1991年（平成3年）3月23日にプレスリリース及び新聞社告を行うとともに、使用者に周知し、対象製品について、注意喚起及び無償改修（過熱防止装置等の部品を追加で取付け）を実施してきました。

また、2007年（平成19年）4月にウェブサイトにリコール情報を掲載し、2011（平成23年）11月からは、未改修製品について同等品への無償交換を実施しています。

今般の事故を受け、新聞等により、注意喚起及び未改修製品について同等品への無償交換の呼び掛けを行うことにしています。

#### ③ 対象製品等：会社名、機種・型式、製造期間、対象台数

会社名	機種・型式	製造期間	対象台数
パロマ工業(株)	PH-16CS、PH-16CSX、 PH-16CSF、PH-16CST、 PH-20CS、FH-25VA、 PH-1600CM、PH-1600CMF、 PH-1600CV、PH-1600CVF、 PH-1300CM、PH-1300CMF、 FH-1600MS、FH-1600MAS、 FH-1600VAS、FH-1600MSF、 FH-1600VASF	1985年（昭和60年）8月 ～ 1990年（平成2年）3月	115,094
東京ガス(株)	PA-516FEA、PA-516FFB		
北海道ガス(株)	KPA-616UA、KPA-616FF		
西部ガス(株)	PH-16CSL		
東邦ガス(株)	PICO-16B、PUOA-16		
(株)クボタ	GS-16CSL、G-QF1600MSL、 G-QF1600VASL		

1991年3月23日からリコールを実施  
回収率 90.6%（平成25年10月31日現在）

対象製品の確認方法：機器の型式と製造年月は機器の正面又は側面に貼付されている銘板（機器型式プレート）を御確認ください。

④消費者への注意喚起

上記の対象製品をお持ちの方で、未改修製品について同等品への無償交換を受けていない場合は、下記問合せ先に速やかに御連絡ください。

(株式会社パロマの問合せ先)

電話番号：0120-314-552

受付時間：9時～18時

ウェブサイト：<http://www.paloma.co.jp/important/image/recall.pdf>

(2) 日立熱器具株式会社（現 日立アプライアンス株式会社）が製造した電気こんろについて（管理番号A201300556）

※組み込み先のキッチンメーカーは不明

①事象について

日立熱器具株式会社（現 日立アプライアンス株式会社）が製造した電気こんろの上に置かれていた可燃物を焼損し、当該製品及び周辺を汚損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物が加熱され焼損したものと考えられます。

②再発防止策について

小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者において、つまみ（スイッチ部）の無償改修を行っています。

また、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、2007年（平成19年）6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した「一口電気こんろ」の抜本的対策を、同年7月3日及び7月31日に公表し、7月4日に新聞社告を掲載し、改修を進めています。さらに、同様のスイッチ構造を持つ、当該製品を含む「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、同年8月1日にこれらを改修対象に加え、新聞社告の掲載、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開するとともに、各地の消防局に協力要請を行うこと等により無償改修を進めています。

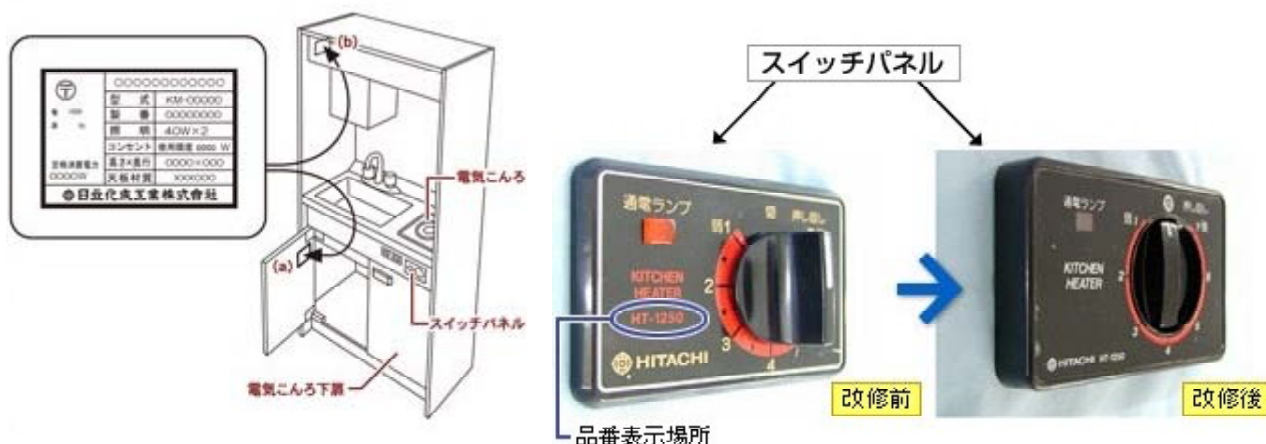
2013年（平成25年）10月から同社はウェブサイトを更新し、リコール製品の検索を容易にするとともに、注意喚起チラシを作成し、販売店を通じ、また、同社製品全般の修理・点検時等に配布することにより、無償点検・改修の呼び掛けを行っています。さらに、同社製品全般の修理・点検時に対象機種が設置されているかの確認を徹底しています。

なお、製造事業者等が改修のためにダイレクトメールを届けたり、直接訪問を行ったものの留守であったり、返信がなかったために改修ができなかったものから火災事故が発生したケースもあります。

対象製品の外観（写真は日立熱器具株式会社 HT-1250）



対象製品の確認方法：キッチンユニットの扉内側、上部壁又はスイッチパネルのつまみ部に表示している型式等を御確認ください。



2007年7月3日から事業者が共同してリコールを実施

※一口電気こんろ

改修対象台数 530, 401台（全社合計）

改修率 96.1%（2013年10月31日現在）

（今般事故の型式FH-31Bを含む。）

※上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60, 969台（全社合計）

改修率 73.4%（2013年10月31日現在）

※複数口電気こんろ

改修対象台数 147, 700台（全社合計）

改修率 69.5%（2013年10月31日現在）

### ③消費者への注意喚起

当該製品を含む電気こんろのつまみカバーのない製品について、火災事故が多発しています。当該電気こんろはつまみ部分にカバーがなく露出しており、身体や荷物が触れてしまうと気が付かないうちに火災につながるおそれがあります。

消費者の皆様においては、電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

消費者の皆様及び当該製品を設置するアパート等を所有又は管理されている皆様においては、製造事業者等が行う訪問改修に御協力いただくようお願いいたします。

（日立アプライアンス株式会社の問合せ先）

電話番号：0120-256-557

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：[http://kadenfan.hitachi.co.jp/ch\\_info/](http://kadenfan.hitachi.co.jp/ch_info/)

（小形キッチンユニット用電気こんろ協議会の問合せ先）

電話番号：0120-355-915

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.denki-konro.jp/>

# 火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等で使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ（前面操作）※写真は富士工業製



一口こんろ（上面操作）  
ブランド表示はTACHI電機は、SU17W2VB



複数口こんろ（前面操作のみ）

## 対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

## 改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

### 【対象製品】

形式	電気こんろメーカー（別社名）	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	SBE-101-100V, SBE-101-200V, FHS-31A, FHS-31B
	東芝ホームアプライアンス <small>（旧東芝電気、東芝コンシューマーエレクトロニクス株式会社）</small>	BHP-111, BHP-121
	パナソニック アプライアンス社 <small>（旧パナ、松下電器産業株式会社）</small>	NK-1101, NK-1102, NK-2101, NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250, HT-1550, HT-1250T
	ハウステック <small>（旧日立、東芝日立エレクトロニクス）</small>	HK-1102, HK-2102, HT-1250C
	富士工業	FH-31A, FH-31B（品番表記がなく、100V, 200Vのみを表示している製品もあります。）
上面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	HT-1250, HT-1500
	日立アプライアンス	HT-1290, HT-1290T, HT-1500
複数口電気こんろ※2	サンウエーブ工業	SBE-20, SBE-30, SBE-3T
	東芝ホームアプライアンス <small>（旧東芝電気、東芝コンシューマーエレクトロニクス株式会社）</small>	HP-2000, HP-2000J, HP-2000T, HP-3000, UHP-S35A, UHP-S35AT, BHP-361T, BHP-365, BHP-461, BHP-461N, BHP-461W
	パナソニック アプライアンス社 <small>（旧パナ、松下電器産業株式会社）</small>	NK-2220, NK-2251, NK-2252, NK-2304, HNT-2230（※3）、NK-2201, NK-2202, NK-2203, NK-2301, NK-2302, NK-2303, NK-2204, NK-2204CM, NK-2204M, NK-2304, NK-2305, NK-2307
	日立アプライアンス	HT-3000G, HT-3010G, HT-3310, HT-3510, HT-3511A, HT-4510, HT-03451, HT-04451, HT-04451SS
	富士工業	FH-62, FH-621, FH-63, NSH-621, SBA-201, SBA-211, SBA-211A, SBA-301, SBA-311, SBA-311L

※1, 小形キッチンユニット（冷蔵庫付タイプ・扉付タイプ等）に組み込まれています ※2, 別置き型・ビルトイン型があります ※3, ブランド名はIEC

上記電気こんろは、下記協賛会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協賛会加盟キッチンユニットメーカー（五十音順）】

クリナップ株式会社、三協立山株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

## 【小形キッチンユニット用電気こんろ協賛会加盟会社名・お問い合わせ先（五十音順）】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社 0120-126-174 <a href="http://cleanup.jp/">http://cleanup.jp/</a>	三協立山株式会社 0120-202-436 <a href="http://www.sankyotaiyama-al.co.jp/">http://www.sankyotaiyama-al.co.jp/</a>	タカラスタンダード株式会社 0120-200-805 <a href="http://www.takara-standard.co.jp/">http://www.takara-standard.co.jp/</a>
東芝ホームアプライアンス株式会社 0120-668-401 <a href="http://www.toshiba.co.jp/ta/">http://www.toshiba.co.jp/ta/</a>	株式会社ハウステック 0120-524-852 <a href="http://www.houseotec.co.jp/">http://www.houseotec.co.jp/</a>	パナソニック株式会社 アプライアンス社 0120-391-391 <a href="http://panasonic.co.jp/">http://panasonic.co.jp/</a>
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 0120-116-484 <a href="http://panasonic-denko.co.jp/">http://panasonic-denko.co.jp/</a>	日立アプライアンス株式会社 0120-256-557 <a href="http://www.hitachi-ap.co.jp/">http://www.hitachi-ap.co.jp/</a>	富士工業株式会社 0120-500-621 <a href="http://www.fjc.co.jp/">http://www.fjc.co.jp/</a>
三菱電機株式会社 0120-099-506 <a href="http://www.mitsubishielectric.co.jp/">http://www.mitsubishielectric.co.jp/</a>	株式会社 LIXIL 0120-190-530 <a href="http://www.sunwave.co.jp/">http://www.sunwave.co.jp/</a>	

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00（土、日、祝日を除く）

お客様から提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協賛会 0120-355-915 メールアドレス [dkk.jimu@denki-konro.jp](mailto:dkk.jimu@denki-konro.jp)

<http://www.denki-konro.jp/>



総務省消防庁・東京消防庁・経済産業省の各ホームページにも掲載され、注意喚起並びに改修を促進しています。

総務省消防庁 <http://www.fdma.go.jp/html/data/tuchi1908/pdf/190824yo307.pdf>

東京消防庁 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/fe/topics/200910/kitchen.html>

経済産業省 [http://www.meti.go.jp/product\\_safety/recall/file/chuui\\_kanki/denkikonro.htm](http://www.meti.go.jp/product_safety/recall/file/chuui_kanki/denkikonro.htm)

(3) 有限会社アップルジャパンホールディングス（現 Apple Japan合同会社）が輸入した携帯型音楽プレーヤーについて（管理番号A201300557）

①事件事象について

有限会社アップルジャパンホールディングス（現 Apple Japan合同会社）が輸入した携帯型音楽プレーヤー「iPod nano」（第一世代）を充電中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品の対応について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）8月11日に、「iPod nano」（第一世代）の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに対象機種に不具合が発生した場合又は不安を持っている場合にはバッテリーを交換する旨電子メールによる一斉連絡を行い、ウェブサイトにも掲載しました。

また、2011年（平成23年）11月12日から対象機種の無償交換を実施し、対象機種を有する登録ユーザーに電子メールによる一斉連絡を行うとともにウェブサイトに掲載し、2013年（平成25年）3月15日に登録ユーザーに再度連絡を行いました。

さらに同社は、同年10月23日から同社のソフトウェア（iTunes）を使用して、対象機種の登録ユーザーに無償で製品交換を行なっていることを告知しています（対象機種をパソコンに接続すると、対象機種の登録ユーザーにおいては、無償製品交換の対象である旨のメッセージがiTunesを通して表示されます。iTunesは、同社が開発した音楽や動画を再生・保管等するためのソフトウェアで、音楽や動画などをダウンロードして管理する際に使用するものです。）。

③対象製品等：製品名、機種・型式、販売期間、販売台数

製品名	機種・型式	販売期間	販売台数
iPod nano （第一世代）	MA004J/A	2005年9月～2006年12月	708,000台
	MA005J/A		393,000台
	MA099J/A		424,000台
	MA107J/A		287,000台
	MA350J/A		204,000台
	MA352J/A		106,000台
合 計			2,122,000台

2011年11月12日から製品の無償交換を実施  
回収率 8.6%（2013年10月31日現在）

#### 対象製品の外観



#### 対象製品の確認方法

- 1) 表面がプラスチック、裏面が銀色の金属でできています（これより後の世代のiPod nanoは、表面・裏面ともに金属製です。）。
- 2) 製品本体トップメニューから、「設定」→「情報」→「モデル」を選択し、機種・型式を確認できます。

#### ④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(Apple Japan合同会社の問合せ先)

電話番号：0120-27753-5

ウェブサイト：[http://www.apple.com/jp/support/ipodnano\\_replacement/](http://www.apple.com/jp/support/ipodnano_replacement/)

(アップルサポート関連ページへのアクセス方法)

(i) Apple Japan合同会社トップページ (<http://www.apple.com/jp/>) 上段の「サポート」をクリック、

(ii) サポートページ (<http://www.apple.com/jp/support/>) 左下の「iPod nano (1st generation) 交換プログラム」をクリック。



(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課  
(製品事故情報担当) 担 当 : 大木、長井、清重  
電 話 : 03-3507-9204 (直通)  
F A X : 03-3507-9290

(パロマ工業株式会社(現 株式会社パロマ)が製造した屋外式ガス給湯付ふろがま(LPガス用)についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室  
担当 : 水野、長沼、山田 電 話 : 03-3501-1707 (直通)  
F A X : 03-3501-2805

(日立熱器具株式会社(現 日立アプライアンス株式会社)が製造した電気こんろについての発表資料に関する問合せ先)

(有限会社アップルジャパンホールディングス(現 Apple Japan合同会社)が輸入した携帯型音楽プレーヤーについての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室  
担当 : 水野、角田、中谷 電 話 : 03-3501-1707 (直通)  
F A X : 03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300555	平成25年11月12日	平成25年11月21日	屋外式ガス給湯付 ふろがま(LPガス 用)	FH-1600MS	パロマ工業株式会社 (現 株式会社パロ マ)	火災	当該製品を使用後、当該製品及び周辺を焼 損する火災が発生した。 事故原因は、現在、調査中であるが、長期使 用による熱疲労によって燃焼室部分の一部に ひびが生じ火炎の一部が吹き出した際、ひび の発生場所が過熱防止装置の作動する範囲 から外れたことにより過熱防止装置の作動が 遅れ、機器の背面が過熱され、火災に至った ものと考えられる。	千葉県	製造から25年 以上経過した 製品 平成3年3月23 日からリコール を実施(特記事 項を参照) 回収率 90.6% 実施
A201300560	平成25年11月11日	平成25年11月22日	石油温風暖房機 (開放式)	FW-324NE	ダイニチ工業株式会 社	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼 損する火災が発生した。現在、原因を調査 中。	宮城県	11月21日に消 費者安全法の 重大事故等と して公表済
A201300562	平成25年11月13日	平成25年11月22日	石油給湯機付ふろ がま	UKB- 3300TXA(F)	株式会社コロナ	火災	当該製品のリモコンを操作後、ブレーカーが 作動したため確認すると、当該製品を焼損す る火災が発生した。現在、原因を調査中。	新潟県	製造から10年 以上経過した 製品

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200185	平成24年5月14日	平成24年6月5日	スチームアイロン	GV6600J0	株式会社グループセ ブジャパン (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼 損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品のスチームコードを本 体のコードプロテクター先端部で屈曲させて 収納していたため、スチームコード内の電源 線が半断線となって発熱し、焼損に至ったも のと推定される。 なお、取扱説明書には電源コードの取扱いに 関する注意表示は記載されていたが、スチ ームコードに関する注意表示の記載はなかつ た。	東京都	平成24年6月8 日にガス機器・ 石油機器以外 の製品に関す る事故であつ て、製品起因 か否かが特定 できていない 事故として公 表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201200954	平成25年1月1日	平成25年2月26日	電気式床暖房	(3SHD×2)200E	熱源開発株式会社	火災	<p>異臭に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。調査の結果、当該製品を引っ張り出し撤去作業を行った際、電源を接続した状態で床下に放置されていたことに加え、引っ張り出した際、電極部に何らかの損傷を与えたためスパークにより焼損して火災に至ったものと考えられる。</p> <p>なお、施工業者は、当該事業者から施工、取扱い等の講習及び技術指導研修に加え、施工現場での技術指導がなされた上で代理店施工店となっている。</p>	北海道	平成25年3月1日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201300556	平成25年10月16日	平成25年11月21日	電気こんろ	HT-1250(組み込み先のキッチンメーカーは不明)	日立熱器具株式会社 (現 日立アプライアンス株式会社)	火災	<p>当該製品の上に置かれていた可燃物を焼損し、当該製品及び周辺を汚損する火災が発生した。</p> <p>事故原因は、現在、調査中であるが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物が加熱され焼損したものと考えられる。</p>	山口県	平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 96.1% (一口電気こんろ合計) 事業者が事故を認識したのは11月14日
A201300557	平成25年10月23日	平成25年11月21日	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA004J/A	有限会社アップルジャパンホールディングス (現 Apple Japan合同会社) (輸入事業者)	火災	<p>当該製品を充電中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。</p>	東京都	平成23年11月12日から製品交換を実施(特記事項を参照) 回収率 8.6% 事業者が事故を認識したのは11月12日

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300558	平成25年9月20日	平成25年11月22日	液晶テレビ	火災	建物が全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	栃木県	事業者が事故を認識したのは11月13日
A201300559	平成25年11月8日	平成25年11月22日	布団乾燥機	火災	施設で当該製品を使用中、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	岡山県	
A201300561	平成25年11月11日	平成25年11月22日	エアコン	火災	当該製品の電源プラグをコンセントに接続したところ、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の電源プラグが改造されていた状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	製造から10年以上経過した製品

### 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

スチームアイロン（管理番号：A201200185）

